

＜募 集 要 項＞

- ◆ **旅行期間**：2024年6月2日（日）～6月11日（火）10日間
- ◆ **旅行代金**：788,000円（2名1部屋利用の場合） 一人部屋追加料金140,000円
- ◆ **燃油サーチャージ** 95,840円、**成田施設利用料** 3,010円・**保安税及び海外空港税・国際観光旅客税**等 9,530円 計 108,380円は旅行代金に含まれません。（12月15日現在）
ビジネスクラスご希望の方は、お問い合わせください。
- ◆ **食事**：朝食8回 昼食5回 夕食5回付 ◆ **添乗員**は成田空港より同行します。
- ◆ **定員**：15名（満員になり次第締め切ります） 最少催行人員12名様
- ◆ **利用予定航空会社**：KLM オランダ航空

【ご参加条件(要約)】

- [1] 募集型企画旅行契約 この旅行はテクニカルコミュニケーションズインテリジェントジャパン(株)(以下「当社」という)が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。また旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書(全文)、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
- [2] 旅行のお申し込み及び契約成立時期 当企画旅行は株式会社グローバル研修企画が当社との契約に基づき、受託営業所として旅行販売を担当します。お申込みは株式会社グローバル研修企画所定の申込書に所定の事項を記入し、申込金(¥100,000)を添えてお申込み下さい。申込金は、旅行代金のお支払いの際、差し引きます。電話、郵便、ファクシミリ、Eメールでお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は当社が契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立します。
- [3] 旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前に(お申込みが間際の場合は、当社が指定する期日までに)お支払い下さい。
- [4] 最少催行人員:12名様 定員:15名様 [5] 申し込み締切日 2024年4月15日(月)航空機予約の都合上、お早めにお申込み下さい。
- [6] **【旅行代金に含まれるもの】**
旅行日程に明示した ①航空、船舶、送迎バス等利用運送機関の運賃。※特に明示がない限り航空はエコノミークラス、船舶・鉄道は普通席を利用します。②観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料) ③宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人あるいは3人ずつの宿泊を基準とします) ④食事の料金及び税・サービス料金 ⑤団体行動中の当社規定のチップ ⑥燃油サーチャージ、国内の各空港、成田空港施設使用料、旅行日程中の海外空港諸税、国際観光旅客税
- [6] **【旅行代金に含まれないもの】**
上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。①超過手荷物料金 ②有料の機内食や飲み物代金等 ③クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対するチップ、追加飲食代等その他の個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料 ④傷害疾病に関する医療費等 ⑤海外旅行保険料(任意保険) ⑥渡航手続関係諸費用 ⑦お一人部屋や航空機の等級を選択
- ◆**便利なイヤフォン・サービス付／見学には専用イヤフォンを利用しますので、写真を撮りながらでもOK。**
- [7] 取消料契約締結後、お客様の都合により参加を取り消される場合、次の取消料をお支払いいただきます。

旅行契約の解除期間	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降3日目に当たる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後の解除および無連絡不参加	旅行代金の100%

《重要・個人情報の取扱いについて》

●当社では旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、必要に応じてお客様が指名した国内連絡先の方との連絡のために利用させていただきます。また、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、(1)当社及び当社と提携する企業の旅行を主とする商品やサービス、キャンペーンのご案内 (2)旅行参加後のご意見や感想、アンケートのご提供のお願い (3)特典サービスの提供 (4)統計資料の作成 に、お客様の個人情報を利用して頂くことがあります。

《旅券／査証について》

- 日本国籍の方は、出国時6カ月以上必要です。
- 日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館、入国管理事務所にお問合せ下さい。

《海外危険情報について》

2023年12月15日現在、詳細は下記の外務省「海外安全ホームページ」<http://www.pubanzen.mofa.go.jp>にてご確認ください。

《保健衛生について》

- 渡航先の衛生状態については、厚生労働省「検疫感染症情報」ホームページ <http://www.forth.go.jp/>にてご確認ください。

旅行企画・実施：テクニカルコミュニケーションズインテリジェントジャパン株式会社

観光庁長官登録旅行業第1139号 JATA正会員 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-20

◆◆◆お問い合わせ・お申し込みは◆◆◆

＝受託販売＝ 東京都知事登録旅行業第3-5710号 総合旅行業務取扱管理者 小林 均

(株) グローバル研修企画 www.hgkk.co.jp

〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-1-8 コミュニティビル 9 階

☎03-6447-4010 FAX03-6804-5815

月～金（9時30分～17時30分）土日祝日は休業 担当：鹿野真澄 / 澤井舞 e-mail: info@hgkk.co.jp

アイルランド伝承文学研究家 渡辺洋子氏同行

～花々が野山を彩り, 鳥歌う6月に～ アイルランドの心を訪ねる旅

2024年6月2日(日)～6月11日(火) 10日間



上: グレンダロッホ

左下: ポールナブローンのドルメン(支石墓)

右下: ベルファスト市庁舎 (Wikimedia commons)

旅行企画・実施: テクニカルコミュニケーションズインテリジェントジャパン株式会社

＝受託販売＝ 東京都知事登録旅行業第3-5710号

(株) グローバル研修企画

～アイルランド伝承文学研究家 渡辺洋子氏同行～
花々が野山を彩り，鳥歌う6月にアイルランドの心を訪ねる旅
6月2日（日）～6月11日（火）10日間

アイルランドの旅へのお誘い

一年で自然が最も美しい季節のアイルランドを旅して、初期キリスト教から中世の修道院の跡を訪ねます。また、19世紀から20世紀にこの美しい島をイギリスの支配から取り戻すため戦った人々の奮闘の跡も探っていきます。どんなドラマが待っているのでしょうか！（渡辺洋子）

渡辺洋子先生のプロフィール



アイルランド伝承文学研究家 朝日カルチャーセンター・新宿・千葉・立川 DiLA 国際語学アカデミー 英語、アイルランド語講師。著書『アイルランド 自然・歴史・物語の旅』（2014）『妖精の棲む島 アイルランド』（2020）共著『アイルランド民話の旅』（2005）『絶滅したオオカミの物語』（2022）以上三弥井書店、共著『子どもに語る アイルランドの昔話』（こぐま社1999）、訳書『塩の水のほとりで』（冬花社 2008）他がある。



上左：イニッシュモア島
 上右：トリニティー・カレッジのケルズの書
 右：モハーの断崖
 下左：クロンマックノイズ修道院
 下中：アイリッシュ・レイル
 下右：カイルモア修道院
 (wikimedia commons より)



ホテル情報

ダブリン郊外(1, 2泊目) クレイトンホテルリフィーバレー 快適な★★★★★ホテル
 ゴールウェイ(3泊目、5泊目) クリボーンホテル 快適な★★★★★ホテル
 イニッシュモア島(4泊目) アランアイランドホテル 島随一の★★★★ホテル
 ダブリン中心部(6,7,8泊目) グレッシュムホテル 観光に便利な★★★★★ホテル⇒



日数	都市名	時刻	日程
① 6/2 (日)	成 田 発 アムステルダム 着 アムステルダム 発 ダ ブ リ ン 着	11:20 18:15 19:35 20:15	<u>成田→アムステルダム→ダブリン</u> 午前、成田より、KLM オランダ航空にてアムステルダムへ。 同航空に乗り継ぎ、ダブリンへ。 着後、バスにてダブリン郊外のホテルへ。 [昼:機内 タ:機内]【ダブリン泊】
② 6/3 (月)	ダ ブ リ ン グ レ ン ダ ロ ッ ホ ア ヴ オ カ 谷 ダ ブ リ ン	午 前 午 後	<u>ダブリンの庭と言われる美しいグレンダロツホ溪谷周遊</u> 二つの湖に囲まれた6世紀に聖 ケビンが開いた初期キリスト教修道院・ 円塔● 、 聖堂◎ など見学。その後、ウィックロウ南を流れるアヴォカ川流域にある19世紀にアイルランド自治運動の指導者スチュアート・パーネルの邸宅 アヴォンデールハウス◎ 、アヴォカ織の産地を見学し、ダブリンへ。 [朝:ホテル 昼:レストラン タ:ホテル]【ダブリン泊】
③ 6/4 (火)	ダ ブ リ ン ア ス ロ ー ン ゴ ー ル ウ ェ イ	午 前 午 後	<u>アイルランドを東から西に横断 ダブリン→クロンマックノイズ→ゴールウェイ</u> アイルランド島の中心アスローンの郊外、シャノン川のほとりにある聖キアランが6世紀に開いた クロンマックノイズ修道院跡◎ を見学。高十字架など。その後、アイルランド西海岸最大の町ゴールウェイへ。ゴールウェイ市内に、市壁に築かれた スパニッシュアーチ● 、街の中央を南北に流れるコリブ川周辺や 大聖堂● など訪れ、ホテルへ。 [朝:ホテル 昼:レストラン タ:ホテル]【ゴールウェイ泊】
④ 6/5 (水)	ゴ ー ル ウ ェ イ ロ サ ヴ ェ ー ル 発 イ ニ ッ シ ュ マ ー ン 着 イ ニ ッ シ ュ マ ー ン 発 イ ニ ッ シ ュ モ ア 着	午 前 午 後	<u>ゴールウェイ沖に浮かぶアラン諸島 イニッシュマーンとイニッシュモアへ</u> イニッシュ・マーン島にて、2000年以上前に建てられたと言われる コンフルの砦● 、劇作家ジ ョン・ミリングトン・シングの 小屋● 、 教会● を見学。その後、果てしなく続く石積みの迷路をドライブします。午後のフェリーにてイニッシュモア島へ。 [朝:ホテル 昼:レストラン タ:ホテル]【イニッシュモア島泊】
⑤ 6/6 (木)	イ ニ ッ シ ュ モ ア 発 ロ サ ヴ ェ ー ル 着 コ ネ マ ラ 地 方 ゴ ー ル ウ ェ イ	午 前 午 後	<u>イニッシュモア島 そしてコネマラ地方周遊へ</u> イニッシュモア島の見学。大西洋に垂直に落ちる エンガスの砦◎ (徒歩片道 30分)。初期キリスト教の教会・ 七つの教会跡● など。 昼食後、フェリーでロサヴェールに戻り、コネマラ周遊へ。イースター蜂起の主導者 パトリックの小屋● をロスムックに訪ねます。車窓より、コネマラの風景を楽しみながら、キラリー・ハーバー、 カイレモア修道院◎ を見学して、ゴールウェイへ。 [朝:ホテル 昼:レストラン タ:×]【ゴールウェイ泊】
⑥ 6/7 (金)	ゴ ー ル ウ ェ イ キ ン ヴ ァ ー 発 パ レ ン 高 原 着 ク ー ル パ ー ク ダ ブ リ ン	午 前 午 後	<u>バレン高原→モハーの断崖→クールパーク→ダブリン</u> キンヴァラの デュングラ城(Dunguaire)◎ を見学、バレン高原 モハーの断崖● 、 ポールナ ボローン● 、 キルフェノーラ● の教会を見学し、クールパークへ。19世紀後半、イエイツなどケルティックリヴァイバル運動の文学者たちが集まった グレゴリー夫人の荘園跡 を見学し、一路、ダブリンへ。 [朝:ホテル 昼:× タ:ホテル]【ダブリン泊】
⑦ 6/8 (土)	ダ ブ リ ン 滞 在	午 前 午 後	<u>渡辺洋子先生のご案内でダブリンを歩く</u> ダブリン市内見学。 中央郵便局● 、 トリニティー大学にあるケルズの書◎ 、 聖パトリック大聖堂◎ 、 クライスト・チャーチ● 、 ダブリン城◎ (中世アイルランドを物語るダブリンニア)など。 昼食後は自由行動。その後、各自でダブリンを楽しみます。 [朝:ホテル 昼:レストラン タ:×]【ダブリン泊】
⑧ 6/9 (日)	ダ ブ リ ン 発 ベ ル フ ァ ス ト 着 ベ ル フ ァ ス ト 発 ダ ブ リ ン 着	07:35 09:45 16:05 18:17	<u>北アイルランドへの旅 アイリッシュ・レイルに乗って ベルファストへ</u> ダブリンよりアイリッシュレイルに乗って、北アイルランド・ベルファストへ。(約2時間)着後、ヴィクトリア様式の 王立植物園◎ へ。隣接する総合博物館・ アルスターミュージアム◎ と訪ね、街のランドマーク・ ベルファスト市庁舎● など。 昼食は各自。出発まで自由散策を楽しみます。再び、列車にてダブリンへ。 [朝:ホテル 昼:× タ:ホテル]【ダブリン泊】
⑨ 6/10 (月)	ダ ブ リ ン 発 アムステルダム 着 アムステルダム 発	08:50 11:30 13:20	<u>ダブリンより帰国の途へ</u> 午前、KLM オランダ航空にてアムステルダムへ。 午後、アムステルダムにて同航空に乗り継ぎ、帰国の途へ。 [朝:ホテル 昼:機内]【機内泊】
⑩ 6/11 (火)	成 田 着	09:35	<u>成田空港 到着</u> 午前、成田空港到着後、解散。 [朝:機内]



ダブリンの旧市街 wikimedia commons